

## 高木小学校の建替えについて。

工事の開始は、今年4月から。

平成21年度中の完成に向け、着々と計画が進んでいます。

### ■事業の概要

一昨年の12月議会において、私は

①耐震診断の結果、市内の学校・幼稚園の80%以上は耐震対応が必要であること。

②鉄筋コンクリート造の建築物の建替えの目安が65年とされる中、築後70年以上が経過している学校が複数存在すること。

③児童数の急増による教室不足が深刻になっている学校が多数存在すること。

を指摘し、耐震問題・施設老朽化・児童数の急増と教室不足等、諸問題を解消するため、計画的な建替え・改修が必要であることを指摘しました。これを受けて浜脇小の全面建替え、高木小の北校舎建替えが決定し、高木小については建替え事業の概要も、以下の通り、ほぼ決定しました。

#### 【新北校舎】

鉄筋コンクリート造4階建て

(ただし校舎北側外周部分は3階建て)

#### 【建替えスケジュール】

①H20.4～H20.8 仮設校舎設置工事等

②H20.7～H20.8 南校舎等内部改修工事

③H20.9～H21.12 北校舎解体、新築工事

④H22.1～H22.3 仮設校舎解体、運動場整備

※浜脇小の事業概要は詳細未定(H20.1.15現在)

### ■求められる今後の対応

教育施設は、教育委員会が作成する児童数推移予測を元に、必要教室数等を算出して設計されます。ところが甲東小では推計に基づいて仮設校舎が建設されにも関わらず、3年後には教室数が不足し、仮設校舎の増設を余儀なくされました。大社小が非常に厳しいスケジュールでの校区変更を余儀なくされた一因としても、教育委員会が信頼度の低い推計に基づいて行動していたことが挙げられます。更なる仮設校舎の増築・校区変更等の事態を避けるためには、推計の精度を高めるとともに、施設の増改築等に際して、一定の余裕教室を確保することが重要です。今後の動向を注視するとともに、更なる取り組みを求めてまいります(高木小では仮設校舎も含めて11の余裕教室が設置される予定です)。

### ■諸事雑感

75歳以上の高齢者を対象とした後期高齢者医療制度、公立高校入試制度改革、公立保育所の民間移管等、市民生活に直結する重要施策の実施に向けた取り組みが進められています。こうした重要施策を円滑に導入し、よりよい市民サービスを実現するため、一層、皆様の声にしっかりと耳を傾け、政策に反映していかねばならない！と、心を新たにしております。本年も、市政の抱える多くの課題に全力で取り組んでまいります。皆様、どうぞ、よろしく願いいたします。

皆様の声を市政に反映します。ご意見・ご要望、お待ちしております。

発行：蒼志会



西宮市議会議員

## しぶや 祐介 (しぶや ゆうすけ)

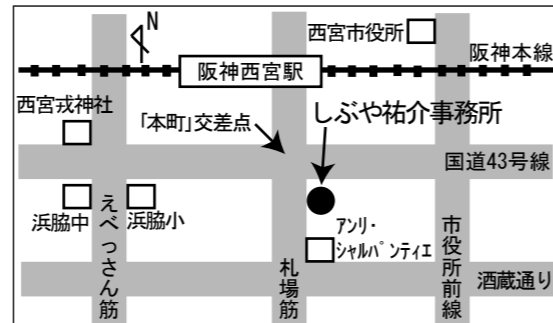
昭和48年西宮生まれ。市立浜脇小、浜脇中卒。私立明星高を経て、平成8年京都大学経済学部卒。元・阪急電鉄社員。平成16年7月同社退職。同年11月、西宮市議会議員補欠選挙にて初当選。現在二期目。好きな言葉は「大道無門」「一利を興すは一害を除くに如かず」。好きな作家は司馬遼太郎、尊敬する人物は織田信長。



祭りにて

>>more! "しぶや祐介"

<http://hccweb6.bai.ne.jp/shibuya/>



事務所 〒662-0927 西宮市久保町1-16-202  
TEL: 22-7895 / e-mail: shibuya@room.ocn.ne.jp

西宮市議会議員

# しぶや祐介

活動レポート第13号 × 2008年1月

データ容量の関係上、  
画像データを  
削除しています。

顔写真を  
掲載しています。

私たちが暮らす、  
西宮の未来のために。

浜脇小・浜脇中・明星高・京都大学卒  
元阪急電鉄(株)勤務

行動する政治

蒼志会

## TOPICS&CONTENTS ～今号の目次&内容～

- ◆学童の開所時間延長/  
全学童の開所時間が  
一時間延長されます。
- ◆一般質問のご報告/  
①学校の水道代の、  
徹底的な見直しが必要です。  
②図書購入方法の見直しを。
- ◆外郭団体の見直し/  
有意義な見直しにするため、  
一層の検討が必要です。
- ◆学校の建替え/  
高木小・建替え事業の概要等。

## 留守家庭児童育成センターの 開所時間延長が実現します。

### 平成21年4月までに、全育成センターの

#### ■今後のスケジュール

12月議会において、  
①平成20年4月1日以降、用海・瓦木・津門・広田の4小学校に設置された留守家庭児童育成センター(以下、学童)の開所時間を現在の「午後5時まで」から1時間延長し、「午後6時まで」とする。  
②平成21年4月1日までに、その他、全学童の開所時間も現在の「午後5時まで」から1時間延長し、「午後6時まで」とする。  
という方針が明らかにされました。これによって私が取り組んできた学童の開所時間延長が、正式に

決定しました。「子育てするなら西宮」を掲げる本市にとって、非常に重要な一歩です。

#### ■見直しのもう一つの意義

開所時間延長が指導員の勤務シフト適正化等、運営方法を中心とした見直しによって、費用の増加なしに実現した点も重要です。これは行政の行う事業は内容・実施方法等の見直しによって、より効率的・効果的なものに改善可能であることを示しています。より上質で満足度の高い市民サービスを実現するため、多くの課題に取り組んでまいります。